

これからの人生を最期までより良く生きるため、いま考えてみませんか？

- ① 元気なうちにしておきたいことは、何ですか？
- ② “もしも”のとき、どこで、どう過ごしたいですか？

いまのあなたの考えを、紙に残したり、周囲の方に伝えておくと、このようなことに役立ちます。

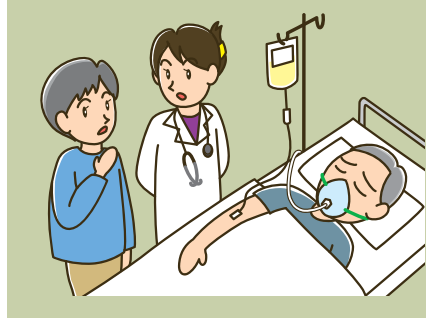
自分自身の“いまの気持ち”
を確認する機会になる。



実現に向けて、周囲の人に
サポートしてもらえる



もしものとき、自分の思い
を代わりに伝えてもらえる



いざというとき、自分の希望に沿った医療を受けることにもつながります。

将来、予期せぬ病気や事故に遭ったとき、どういった治療を行うかの選択を迫られることがあるかもしれません。日頃から、自分がこれからどのように生きていきたいのか（人生観）を考えたり、周りの人たちと話し合ったりしておくと、いざというときの判断の助けになります。

もし、体調のことなどに不安があるときは、
ぜひ「かかりつけ医」など、身近にいる
医療・介護の専門職に相談してくださいね！



このリーフレットは
岡山県と第一生命保険株式会社が
2018年11月に締結した
包括連携協定に基づき、
共同制作したものです。



岡山県マスコットももっち・うらっちと仲間達

お届けしたのは…

これからの人生をより良く生きるために

話しましゅう、
これからのこと



お名前：

記入日：